

選 定 理 由

採択地区名【尾張東部】

種 目 名	音楽一般	採択替えの有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
発 行 者 名	教育芸術社	従来の発行者名	教育芸術社

1 学習指導要領との関連

- 「学びの地図」で、各教材毎の学習内容と目当てが明示されるとともに、全ての教材に対して共通事項のどの要素に着目して学習をすすめるのかが記載されているため、学ぶ側にも指導する側にも見通しが持ちやすい。

2 「あいの教育の基本理念」との関連

- 日本の伝統音楽の学習後に日本各地の郷土の音楽に関わる中学生の様子を写真やインタビューで紹介し「文化の継承」に関心が高まるように工夫されている。

3 内容

(1) 内容の選択

- 各観点における学習内容とその目標を明確にし、目標達成に適した教材が選択され段階的に学習できるように工夫されている。
- 諸外国の古い歌と日本歌曲を比較させ、生徒の興味関心を高めるとともに、音楽に対する視野を広げる工夫がされている。

(2) 内容の程度

- 発達段階や興味・関心等の実態に応じて適切な楽曲が選定されており、中学生の実態に合わせた新曲も多く取り上げている。
- 「My Melody」や「Let's Create!」では手順や記入例が丁寧に示され、学習が進めやすく、思考力・判断力・表現力を育めるよう配慮されている。
- 「深めよう音楽！」に学びを深める活動が例示され、より発展的な教育課程の設定ができるように配慮されている。

(3) 内容の構成

- 対話を通して学べるよう工夫された「深めよう音楽」が適度に配置され、系統的、発展的な内容になるよう工夫されている。
- 各教材を通して身につけられる音楽の力を示し、「歌唱」「創作」「鑑賞」の関連を意識した教材が適切な分量・配置となるよう配慮されている。

4 表記・表現及び使用上の便宜等

- (1) 共通のキャラクターを使って学習ポイントやヒントを具体的に示し、主体的に学びに向かうための工夫がされている。
- (2) 楽譜、挿絵、写真を本文と適切に関連づけ学習を支援している。

5 印刷・造本等

- (1) 印刷は鮮明でかつ落ち着いた配色と見やすい字体である。
- (2) 色覚等の特性を踏まえた判読しやすい配色やレイアウト、表現方法、文字等の配慮により集中して学習できるよう工夫されている。
- (3) 中学生が描かれたイラストの表紙は親しみやすい。サイズはAB版で楽譜が見やすく、開きやすい糸中とじで造本されている。